

**地域提案型**

**平成19年度 採択内定案件**

<b>I. 提案事業の概要</b>	
1. 国名	カンボジア王国
2. 事業名	カンボジアにおける小学校教員の授業能力の向上
3. 事業の背景と必要性	<p>広島県は、“創り出す平和”の理念に基づき、平和研究機能や人材育成機能などの地域資源を集約し、広島からのメッセージの発信と国際平和への具体的貢献を図るための指針として、「ひろしま平和貢献構想」を2003年3月に策定した。</p> <p>2003年度以降、本構想に則り、復興支援活動の一環として、カンボジアでの現地調査や支援活動を行ってきたが、現在でも、特に農村部における教育・保健分野の人材が、量的、質的に不足しており、依然として復興、再建に多くのニーズが確認された。</p>
4. 事業の目的	教育分野において、最重要課題とされている初等教育における教育能力の向上を通じて、カンボジアの将来を担う人材の育成に資する。特に教員養成校に係る指導能力を高めることにより、タケオ州の小学校における教員の授業能力の向上を図る。
5. 対象地域	タケオ州
6. 受益者層	タケオ州小学校教員養成校における教員をはじめ、教員候補生、教育実習協力校や近隣の小学校の教員等
7. 活動及び期待される成果	(1) 授業研究による研修の場を醸成すること、(2) 教材指導パッケージを作成し、共有化すること、(3) 教育実習を改善すること、を3つの柱として、第1年次の「広島からの提案型」から、「現地と広島の協働型」を経て、最終年次の「現地の自立型」へと重心を移していく。
8. 実施期間	2008年～2010年
9. 事業の実施体制	<p>国際社会の平和と発展に貢献することを目的に、県内の行政、経済団体、大学などで構成されている「ひろしま平和貢献ネットワーク協議会」が実施する。</p> <p>実際の活動に当たっては、県教育委員会、県内の大学の協力により、現地に教育の専門家を派遣するとともに、研修生の受入れを行う。</p>
<b>II. 応募団体の概要</b>	
1. 団体名（提案自治体）	広島県（広島県）
2. 対象国との関係、協力実績	<p>2003年度から現地においてプロジェクト実現可能性調査を実施し、これまでに教育、保健医療分野での支援活動を行ってきた。</p> <p>2007年度には、同教員養成校を訪問し、授業内容を視察するとともに、支援の可能性について協議を行った。</p>